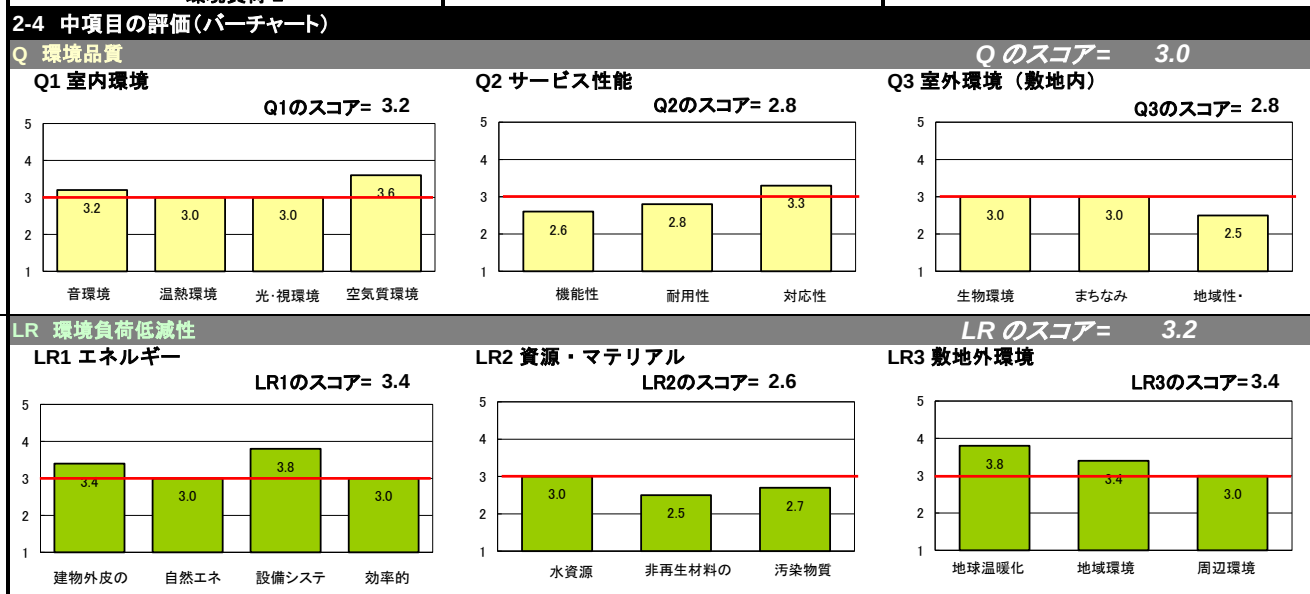
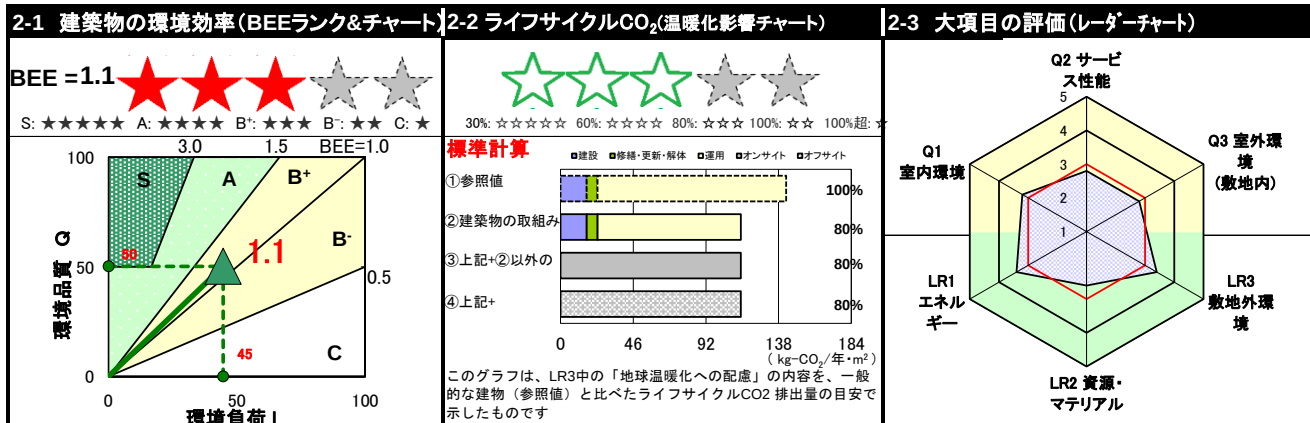


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)コーナンPRO千葉松ヶ丘イン	階数	地上2F
建設地	千葉県千葉市中央区星久喜町1158	構造	S造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	8人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,110 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2022年7月27日
敷地面積	4,392 m ²	作成者	高原 大輔
建築面積	1,468 m ²	確認日	2022年7月27日
延床面積	2,679 m ²	確認者	高原 大輔



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
高い外皮性能、効率の良い設備機器を使用しており、エネルギー消費、環境負荷低減になるよう設計されている。	特になし。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
全面的にF★★★★を使用している。	天高、階高にゆとりがあり、利用者にとって広く感じる空間になるよう努めている。	建物がまちなみや風景にバランスよく調和されている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高い外皮性能を高め、建築物を運用する際に発生するエネルギー消費を低減する取り組みに努めている。	節水器具の採用している。	ライフサイクルCO ₂ の排出量が、一般的な建築物と同等であり、地球温暖化への配慮を行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される